富山県立中央病院
やさしさ・信頼・安心

地域連携室だより

令和5年9月号
No.255

〒930-8550　富山市西長江2-2-78 | TEL 076 (424) 1531 | https://www.tch.pref.toyama.jp/

爽秋の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
今月の掲載は、循環器内科、心臓血管外科、ストーマ外来・排泄（失禁）外来です。

YouTubeで当院の「今」をお伝えしています。
是非ご覧ください。

診療科の紹介　循環器内科

循環器医師
前列左より近田部長、丸山部長、臼田（和）院長、音羽部長
後列左より臼田（圭）副医長、宮医師、道谷医師、松浦医長

外来受診表

	月	火	水	木	金
初診	松浦	丸山	臼田(圭)	近田	音羽
再診（16診）	近田	音羽	松浦	松浦	近田
再診（17診）	丸山	臼田(和)	音羽	臼田(和)	丸山
再診（13診）				臼田(圭)	
ペースメーカ外来（午後）	臼田(圭)	非常勤医師			

◆診療体制

臼田和生院長のもと、富山県の循環器疾患の高度医療の充実を目指して皆で協力して診療にあたっております。

循環器内科の現在のスタッフは、臼田和生院長、丸山美知郎部長、音羽勘一部長、近田明男部長、松浦伸太郎医長、臼田圭佑副医長、宮有佑医師、道谷直樹医師の計8人で構成されています。今年度は、常時2～3名の初期臨床研修医とともに診療にあたっています。

同時に、循環器全般にわたり診療能力を発揮し得る専門医と指導医の養成および研修医の育成を行っています。

現在の外来初診は、表のように毎日、循環器医師が担当しています。

再診は原則として予約診療で行っております。

緊急患者については24時間対応しておりますので、内科外来または救命救急センターまでご連絡ください。

◆令和４年診療実績

令和4年1月から12月までの1年間に循環器内科で行われた心臓カテーテル検査・治療の総件数は1,292件でした。このうち施設基準が設定されているカテーテル手術およびペースメーカ植込み手術について、１年間の診療実績を示します（表）。冠動脈インターベンションは318件で、治療手技成功率は99.1%でした。そのうち緊急冠動脈インターベンションを行った急性冠症候群は84件でした。頻脈性不整脈に対するカテーテルアブレーションは375件で、そのうち心房細動のカテーテルアブレーションは292件でした。

心不全では、至適な薬物療法に加えて両室ペーシングによる心臓再同期療法、致死性不整脈（心室細動、心室頻拍）では、植込み型除細動器移植術を行っています。重症心不全や心原性ショックでは、補助循環にも積極的に取り組んでいます。また、心移植待機患者に対する植込み型補助人工心臓管理認定施設、心アミロイドーシス（トランスサイレチン型）に対する新たな治療薬であるタファミジス導入認定施設を取得しており、幅広い心不全患者さんの治療に励んでいます。

日頃より地域の先生から多くの症例をご紹介いただき（紹介率89.9%）、豊富な経験を積ませていただいた結果、スタッフの熟練度がよりいっそう高まりました。また、患者さんの退院後の管理をお引き受けくださり（逆紹介率128.7%）、いつもありがとうございます。

今後もよろしくお願いいたします。

◆最近の話題

心アミロイドーシスは、肝臓などで生成される異常なアミロイド線維が心臓の間質に沈着して形態的かつ機能的な異常をきたす疾患です。心肥大、拡張障害を生じ、進行とともに収縮障害、房室伝導障害、心房細動、致死性不整脈などを生じる心筋症を生じます。主要な病型は、ALアミロイドーシスとATTR（トランスサイレチン）アミロイドーシスがあります。近年、ATTRアミロイドーシスの治療薬が開発され、早期に診断して治療を行うことで生命予後が改善されるようになりましたのでご紹介します。

症例：70歳台女性
主訴：息切れ
既往歴：両側手根管症候群、
　　消化管間質腫瘍手術
家族歴：母　高血圧、弟　心不全・突然死

現病歴：数ヶ月前より脈の乱れ、階段昇降時の息切れがありました。NT-proBNP1300pg/ml、ホルター心電図で期外収縮が頻発していたため精査加療目的に当科紹介となりました。心電図で偽梗塞パターン（図１）、心エコー検査で左室肥大（図１）を認めATTR心アミロイドーシスの精査目的に入院となりました。

入院後：心臓造影MRI検査で、左室壁はびまん性に肥厚、心内膜下にびまん性、基部側では全層性遅延濃染がみられました。ピロリン酸心筋シンチグラフィ検査では、心臓に高度びまん性集積がみられました（図２）。心臓カテーテル検査では、冠動脈正常、右室心筋生検でATTRアミロイド沈着がみられました。TTR（トランスサイレチン)遺伝子解析は異常ありませんでした。

表（令和４年１－12月）

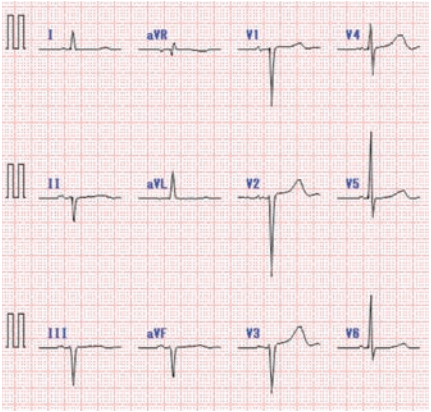
経皮的冠動脈形成術	318件 （緊急　84件、待機　234件）	大動脈バルーンパンピング法(IABP)	44件
経皮的冠動脈ステント植込み術	237件	経皮的心肺補助（VA-ECMO）	18件
経皮的冠動脈粥種切除術	2件	経皮的左室補助装置（インペラ）	5件
高速回転式経皮経管アテレクトミー （ロータブレーター・ダイヤモンドバック）	40件	経皮的血管形成術・ 経皮的腎動脈形成術	73件
冠動脈血流予備能評価	144件	経皮的肺動脈形成術	2件
経皮的カテーテル心筋焼灼術	375件	下大静脈フィルター留置術	2件
ペースメーカ植込み手術	82件（うち交換25件） （リードレスペースメーカー４件）	経皮的中隔心筋焼灼術	5件
両室ペースメーカ植込み手術	4件	経カテーテル大動脈弁置換術(TAVI)	36件
植込み型除細動器移植術	13件（うち交換５件）	心筋生検	18件
両心室ペーシング機能付き埋込み型除細動器移植術	5件（うち交換２件）		

以上よりATTR心アミロイドーシス（野生型）と診断、難病特定疾患認定後に心不全NYHA IIの状態でタファミジスを導入し、以降かかりつけ医へ逆紹介となりました。当院でも心不全の経過を定期的にフォローする方針となりました。

従来、ATTR心アミロイドーシスの治療は対症療法のみで予後不良でしたが、TTR四量対安定薬としてタファミジスが開発され、末梢神経障害の進行抑制効果，全死亡率と心血管関連の入院頻度の抑制効果が証明されました。病初期（心不全NYHA IIまたはIII）から治療を開始することで患者の生活の質の向上と病状の進行抑制が期待できます。そのためにはATTR心アミロイドーシスの早期診断が重要です。アミロイドーシスは多臓器に障害を及ぼし多彩な症状を呈しますので、かかりつけ医を最初に受診することが多いとされます。神経症状や消化器症状、心肥大、心電図異常（低電位、偽梗塞パターン、房室ブロック、心房細動など）は疑う所見になります。また、手根管症候群はATTRアミロイドーシス（野生型）の40-50%に合併してみられ、アミロイドーシスの診断より約７年先行して生じます。当院での精査として、M蛋白の検出、ピロリン酸シンチグラフィ検査（特異度と陽性的中率が100%）、心臓MRI検査などを行い、腹壁脂肪、皮膚、消化管、心筋、骨髄などの生検によりアミロイドーシスの病型診断をします（図３）。

現在、日本循環器学会でATTR心アミロイドーシスに対するタファミジス導入医師・施設が認定されており、北陸では大学病院以外は当院が認定施設となっています。ATTR心アミロイドーシス患者の早期診断と最適な治療を実現するため病診連携が重要な役割を果たします（図３）。心アミロイドーシスを疑う患者さんがいらっしゃいましたら、ご紹介をよろしくお願いいたします。

（文責：丸山）



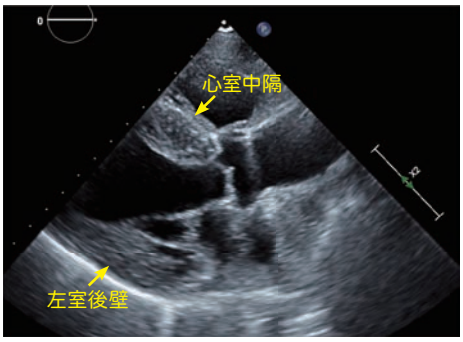


図1　左に心電図、V1-3 誘導で R 波増高不良がみられる。右に心エコー検査、左室肥大がみられる。

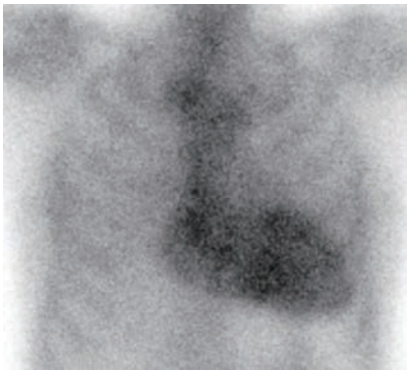


図2　99m Tc ピロリン酸シンチグラフィ検査
心臓に肋骨より強い集積（Grade3）がみられる。

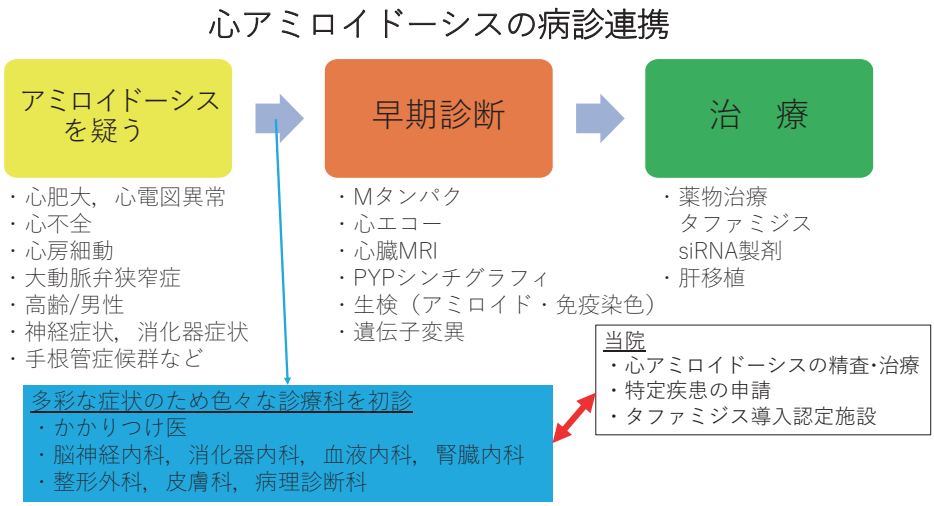


図3　心アミロイドーシスの病診連携　PYP；ピロリン酸、siRNA;small interfering RNA

心臓血管外科のご案内

専門領域と治療内容の特徴

診療内容は主に心臓や血管の手術。虚血性心疾患（狭心症や心筋梗塞）、心臓弁膜症、大動脈瘤や閉塞性動脈硬化症などです。

また、当院は富山県の3次救急病院に指定されており、県内唯一のドクターヘリ基地病院でもあることから、心臓や大血管疾患の緊急手術を数多く引き受けており、急性大動脈解離や大動脈瘤破裂、急性心筋梗塞などの緊急性の高い疾患にも迅速に対応できる体制を整備しています。

近年、弁膜症に対する小開胸心臓手術（MICS）、経カテーテル的大動脈弁植え込み術（TAVI）、大動脈瘤に対するステントグラフト手術など、低侵襲な最先端医療の導入、推進にも力を注いでいます。

医師紹介

経験豊富なスタッフが万全な体制で治療をサポート

部長
上田（うえだ）　哲之（てつゆき）

【（患者さんに向けた）一言】
・丁寧で優しい治療を心がけてます
【自身の専門性（手技他）アピール】
・弁膜症・虚血性心疾患・大動脈疾患
【専門医資格】
心臓血管外科専門医・指導医、循環器学会専門医

部長
関（せき）　功二（こうじ）

【（患者さんに向けた）一言】
・患者さんに寄り添い最善の治療を提供できるよう努力します
【自身の専門性（手技他）アピール】
・血管外科、ステントグラフト手術
【専門医資格】
心臓血管外科専門医・指導医、ステントグラフト指導医

部長
外川（そとかわ）　正海（まさみ）

【（患者さんに向けた）一言】
・患者さんそれぞれに最適な治療を提供できるよう努めます
【自身の専門性（手技他）アピール】
・心臓血管外科全般、ステントグラフト手術、TAVI手術
【専門医資格】
心臓血管外科専門医・指導医、循環器学会専門医、ステントグラフト指導医、TAVI指導医

部長
大高（おおたか）　慎吾（しんご）

【（患者さんに向けた）一言】
・患者さんに最善の治療を提供できるように努めます
【自身の専門性（手技他）アピール】
・弁膜症、虚血性心疾患、大動脈疾患
【専門医資格】
心臓血管外科専門医

医長
小尾（おび）　勇人（はやと）

【（患者さんに向けた）一言】
・患者さんに最良の治療を提供できるように努めます
【自身の専門性（手技他）アピール】
・心臓血管外科全般
【専門医資格】
外科専門医

医師
中垣（なかがき）　彰太（しょうた）

【（患者さんに向けた）一言】
・患者さん一人一人に寄り添った医療を行います
【自身の専門性（手技他）アピール】
・心臓血管外科全般、ステントグラフト手術
【専門医資格】
外科専門医、ステントグラフト実施医

外来診療担当表

	月	火	水	木	金
1診	上田	外川	上田		大高
2診	大高		関	関	外川

ストーマ、排泄（失禁）外来のご紹介

ストーマ（人工肛門や人工膀胱など）は、病気の根治的治療のほか、術後の縫合不全や症状緩和を目的としてつくられ、永久的に保有する場合もあれば一時的な場合もあります。ストーマ造設を告げられた時は、病気そのものの不安とともにストーマができることに大きなショックを受ける方もいます。ストーマ外来では、日常生活や袋の交換方法などストーマについての情報提供を行うとともに、患者さんのお話を聞き、不安の軽減に努めています。手術後は、ストーマのセルフケアを獲得し退院となるわけですが、これまでとは異なる日常生活に戸惑い、予期せぬ出来事に悩んだり落ち込んだりすることもあり、患者さんからは、「誰にも相談できずに、どうすればよいか分からなかった。」という思いを聞くことがしばしばあります。ストーマをつくった患者さんにとって、自分では解決できないことを相談したり、知らない情報を得たり、精神的な支えとなる存在が必要です。術後は、定期的にストーマ外来に通院していただき、サポートを行っています。また、定期通院以外の方でも、装具が合わない、漏れる、ストーマ周囲の皮膚トラブルがある等の相談もお受けしています。また、便・尿失禁の排泄障害で悩んだり、スキントラブルで困っておられる方の排泄管理と精神的サポートを実施しています。

現在、ストーマ外来を担当する皮膚・排泄ケア認定看護師が2名おります。患者さんが安心できる場所でありたいと思っておりますので、ストーマや失禁で困ったことがある方はぜひご相談ください。

対　象	・当院通院患者で、医師からの依頼又は相談のある患者 ・他院通院・入院中で当院受診希望患者
診察日	ストーマ外来：月・木曜日 排泄（失禁）外来：月～金
予　約	予約制（1人30分）
場　所	2A　看護専門外来
担　当	皮膚・排泄ケア認定看護師　志田、藤元

お知らせ

1 連携談話会・症例検討会のご案内

10月開催予定

★第172回 富山県立中央病院消化器キャンサーボード
日 時：令和5年10月5日（木）17時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

富山県皮膚科病診連携症例検討会（二木会）
日 時：令和5年10月12日（木）19時から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B1階会議室

★中央病院病診連携談話会
日 時：令和5年10月16日（月）19時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

呼吸器キャンサーボード
日 時：令和5年10月3、10、17、24、31日（火）
16時30分から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B1階会議室

11月開催予定

★第173回 富山県立中央病院消化器キャンサーボード
日 時：令和5年11月2日（木）17時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

富山県皮膚科病診連携症例検討会（二木会）
日 時：令和5年11月9日（木）19時から
場 所：富山県立中央病院中央病棟B1階会議室

★中央病院病診連携談話会
日 時：令和5年11月13日（月）19時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

★糖尿病療養指導のための講習会
日 時：令和5年11月16日（木）17時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

★第125回 漢方症例検討会
日 時：令和5年11月17日（金）19時から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B1階会議室

★富山県立中央病院がんセンター部キャンサーボード
日 時：令和5年11月20日（月）17時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

第54回 富山県立中央病院臨床病理検討会
日 時：令和5年11月21日（火）18時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

呼吸器キャンサーボード
日 時：令和5年11月7、14、21、28日（火）16時30分から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B1階会議室

★…医療機関スタッフの方々の公開学習の場としています。
お気軽にご参加ください。

2 10月の外来診療に関する医師不在日

科　名	医師名	不在日
循環器内科	臼田(和)医師	19日（木）
	丸山医師	6日（金）、13日（金）
消化器内科	酒井(明)医師	17日（火）～19日（木）
	松田(耕)医師	19日（木）
内分泌・代謝内科	船崎医師	10日（火）、11日（水）、13日（金）
精神科	野原医師	13日（金）、16日（月）、27日（金）、30日（月）
心臓血管外科	上田医師	19日（木）
小児科	宮下医師	19日（木）、20日（金）
乳腺外科	中村医師	30日（月）
整形外科	丸箸医師	12日（木）、13日（金）、16日（月）
	香川医師	27日（金）
	相川医師	26日（木）
形成外科	池田医師	18日（木）
	黒田医師	12日（木）、19日（木）、26日（木）
脳神経外科	齋藤(祥)医師	16日（月）
泌尿器科	瀬戸医師	18日（水）、19日（木）
眼科	西野医師	6日（金）、11日（水）、20日（金）、30日（月）
耳鼻いんこう科	浦本医師	13日（金）
歯科口腔外科	小島歯科医師	23日（月）
放射線治療科	豊嶋医師	4日（水）、25日（水）

3 受診にあたってのお願い

日頃より、地域連携室業務に多大なるご協力をいただき感謝申し上げます。時折、予約なく診療情報提供書をお持ちになって来院され、当日の受付枠がいっぱいで、後日の予約を取ってお帰り頂く場合があります。ご面倒でも、受診前に地域連携室にお電話いただき予約をお願いします。その際には診療情報提供書を事前にFAXいただきますと診療までの待ち時間の短縮にもつながりますので、ご理解とご協力を賜りたく存じます。何卒よろしくお願いいたします。

編集後記

焼けつくような夏の日差しが少しやわらぎ、ようやく過ごしやすくなってまいりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

さて、当地域連携室にはペットと暮らすスタッフがたくさんいます。かく言う私もその一人で、愛犬コタローと暮らしています。愛犬を迎えたきっかけは色々ありますが、憧れの先輩の存在が大きかったように思います。先輩が愛犬のお話しをされる時のあふれんばかりの笑顔が本当に素敵で、今でも心に残っています。愛犬が戯れる姿を眺めながら、今の自分はわずかでも先輩に近づけているかなと思いを馳せる今日この頃です。人としても社会福祉士としてもまだまだ未熟ではございますが、少しでも地域医療に貢献できるよう努めてまいります。ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

地域連携室社会福祉士　邑崎朝未

富山県総合運動公園にて
撮影：地域連携室看護師 吉田 弘子

「地域連携室だより」の送付を希望されない場合は
下記までご連絡下さい。

富山県立中央病院
地域連携室
○代表電話　076（424）1531／内線3177
○予約専用　076（491）7160
○FAX　076（491）7109

がん診療に関する相談支援センター
ホームページアドレス　https://www.tch.pref.toyama.jp/

地域連携室（医療機関向け）電話076－424－1531／内線3177
メールアドレス　chiikirenkei@pref.toyama.lg.jp

医療相談室（患者・ご家族向け）電話076－424－1531／内線9130・9307
メールアドレス　kango@pref.toyama.lg.jp